

2023年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330441116	児童英語 Teaching English to Children	小倉弘之		専門	1	選択	4前期

科目的概要

本講座は、自立した社会人として、常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献しようとする人材を育成する科目として設定されている。講義では、専門的な知識と技能を身に付け、小学校における外国語（英語）教育に携わる人材に必須の英語でコミュニケーションを図る力、実際に授業を行うために必要な知識や技術を身に付ける。(DP①③)
小学校の外国語活動指導にALT (Assistant Language Teacher) として14年間関わった経験を活かし、現場に即した講義を行う。

学修内容	到達目標
① Classroom English (教室英語) を習得する。 ② 英語の発音、リズム、イントネーションを身に付ける。 ③ 発達段階に合ったアクティビティと導入法を学ぶ。 ④ 模擬授業 (アクティビティ導入部分) を実践する	① 基本的なClassroom English (教室英語) を習得し活用できる。 ② 英語の発音、リズム、イントネーションを正しく運用できる。 ③ 発達段階に合ったアクティビティと導入法を知り実践できる。 ④ 模擬授業 (アクティビティ導入部分) を実践できる。

学生に發揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	子どもの発達を理解した上で、よりよい模擬授業のために自ら情報収集ができる。
	働きかけ力	
	実行力	目標達成のために粘り強く最後まで取り組むことができる。
考え方抜く力	課題発見力	模擬授業の反省点を、教員の指摘と合わせて、自身の振り返りによって発見することができる。
	計画力	
	創造力	よりより模擬授業のために、工夫することができる。
チームで働く力	発信力	模擬授業の準備、実践において自分の意見や考えを適切な方法で伝えることができる。
	傾聴力	講義や発表を聞いて意見をまとめることができる。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	自己判断で行動せず、授業内の規定を守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

Hello, English Chizuko Aiba. Machiko Fujiwara, Brian Byrd, Jason Barrows (成美堂)

他科目との関連、資格との関連

「児童英語」は教科及び教科の指導法に関する科目の仕上げの科目で、「小学校英語」「外国語（英語）教授法」で獲得した知識・技術をさらに磨き、特に外国語指導に必要な総合的な英語力と英語運用力を獲得する。

学修上の助言	受講生とのルール
・毎回の小テストの平均得点が評価全体の3割を占めますので、できるだけ欠席しないようにしましょう。 ・模擬授業を実践するときはグループに積極的に貢献し、協力し合って入念な準備をして授業に参加してください。 ・授業実践に必要な英語運用力をつけるよう、英語学習を積極的に進めてください。学習方法が分からぬ場合は、いつでも助言、学習のサポートをしますので相談してください。	・授業に集中し、居眠り、おしゃべり、よそ事をしない。授業に参加していないと判断した場合は欠席扱いとなります。 ・テキストは必ず用意し、配布した資料は整理してまとめておくこと。 ・欠席等でプリントがない場合は、友達にコピーさせてもらうか研究室に取りに来るなど、事前に手に入れて授業に臨むこと。 ・20分以上の遅刻は欠席扱い、3回の遅刻は1回の欠席扱いとなります。 ・遅刻した時は、必ず理由を説明してから着席すること。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	0	(1)	
			(2)	
			(3)	
			(4)	
	小テスト	0	(1)	
			(2)	
			(3)	
			(4)	
	レポート	30	(1) ✓	
			(2) ✓	
			(3) ✓	
			(4) ✓	
				各授業を振り返ってのレポートを次の観点を踏まえて総合判定する。 1. ねらいや趣旨を理解し、外国語指導の立場から活動を理解、考察している。 2. 指導的な視点から活動をどのように展開していくべきか考察している。 3. 子どもの発達段階や興味・関心に応じた活動の理解・考察をしている。 4. 現場に出ることを見据え、積極的に英語を学ぼうとしている。
	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	60	(1) ✓	
			(2) ✓	
			(3) ✓	
			(4) ✓	
				各授業における表現活動において、以下の点を踏まえて総合判定する。 (40点) 1. 英語表現に対して、積極的に適切な音声表現を用いて活動している。 2. 活動の趣旨を理解し、指導者の見方も踏まえ、仲間と協働して活動している。 3. 活動後の振り返りにおいて、指導的立場での建設的な意見交換をしている。 マイクロ・ティーチングを次の観点を踏まえて総合判定する。 (20点) 1. 伝わる声で表情豊かにできたか。 2. 教材、教具が準備できているか。 3. 教材、教具を効果的に使っているか。 4. 発音、リズム、イントネーションは正しいか。 5. 分かりやすいか。
	社会人基礎力（学修態度）	10	(1) ✓	
			(2) ✓	
			(3) ✓	
			(4) ✓	
				(主体性) 授業準備を怠らず、必要な情報を自ら収集できる。 (実行力) 目標達成のため努力できる。 (課題発見力) 自分と集団の課題を発見できる。 (創造力) 模擬授業や発表の仕方を工夫できる。 課題解決の方法を考えることができる。 (発信力) 意見を相応しい方法で伝えられる。 (傾聴力) 講義や発表、意見を主体的に聞くことができる。 (規律性) 発表、発表準備、ペアやグループワークを円滑に進めるためにルールを守ることができる。課題やその他の提出物の未提出が見られる場合は〇点を減点する。
総合評価割合		100		

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S (優) 授業準備を怠らず、欠席せずルールを守り授業に積極的に参加し、小テスト、レポート、成果発表合計で90%以上の得点ができる。 A (秀) 授業準備を怠らず、欠席せずルールを守り授業に積極的に参加し、小テストレポート、成果発表合計で80%以上の得点ができる。	レベルB (良) 授業にルールを守り積極的に参加し、小テスト、レポート、成果発表合計で70%以上得点できる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション グループ編成 Unit1 ALT's First Visit to Minami Elementary School 小学校において外国語指導を行う際のポイントについて考える	講義・演習 グループワーク	授業の進め方を説明することができる。 授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得した。 小学校での外国語指導のポイントを自分のことばで説明できる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit1 pp. 8~13) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	4技能の訓練 ALTとの会話表現や、教室の名前、校庭の遊具の名前などを学ぶ Unit2 Getting to Know Each Other 学習指導要領のポイント	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ディスカッション	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得した。 学習指導要領のポイントについて説明できる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit2 pp. 14~19) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	4技能の訓練 日本の給食の特徴や給食の時間に関わる英語表現を学ぶ Unit3 School Lunch 学校給食 Alphabetや英語の音声についての指導法	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得した。 Alphabetや英語の音声についての指導法について実践できる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit3 pp. 20~25) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	4技能の訓練 休み時間の過ごし方や遊びに関わる英語表現を学ぶ Unit4 Play Time 休み時間 Small Talk, Teacher's Talk	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得した。 Small Talk, Teacher's Talkなどを行うことができる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit4 pp. 26~31) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	4技能の訓練 英語の授業案を知り、授業に必要な英語表現を学ぶ Unit 5 The First English Class 最初の授業 Warm-upなどの様々な活動	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得した。 Warm-upなどの様々な活動を知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit5 pp. 34~39) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	4技能の訓練 指導手順や活動について学ぶ Unit6 Teaching Numbers 1 数に関する様々な活動	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	・授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得した。 ・数に関する様々な活動を知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit6 pp. 40~45) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	4技能の訓練 Unit 7 Teaching Numbers 2 楽しく取り組める活動を通して、英語表現に慣れ親しむための授業の進め方を学ぶ	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	・授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得した。 ・楽しく取り組み英語表現に慣れ親しむ授業の進め方について知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit7 pp. 46~51) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	4技能の訓練 「評価」と「振り返り」の方法を学ぶ Unit8 Reflection 授業を終える（振り返り） CLIL（他教科の関連した活動）①	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得した。 CLILの内容について知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容 (Unit8 pp. 52~57) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名 : 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	4技能の訓練、外国語指導に必要な知識を獲得する。活動内容を知り、ゲームのルール説明に必要な英語表現を学ぶ Unit9 Activities at a Kindergarten CLIL（他教科の関連した活動）②	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得した。 CLILの内容について知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容(Unit9 pp. 58～63) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	4技能の訓練 他教科の取り入れ方や他教科に関連する身近な英語表現を学ぶ Unit10 Growing Plants & Observing the Butterfly Lifecycle 読む活動の実践	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得した。 読む活動の効果的な導入の仕方について知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容(Unit10 pp. 66～71) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	4技能の訓練 調理実習に必要な英語表現を学ぶ Unit11 Making Onigiri and Curry 書く活動の実践	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク ディスカッション	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得した。 書く活動の効果的な導入の仕方について知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容(Unit11 pp. 72～77) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	4技能の訓練 社会科の学習内容の取り入れ方と施設名や場所を示す英語表現を学ぶ Unit12 Making a Town Map Task的活動の実践	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク ディスカッション	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得した。 Task的活動の効果的な導入の仕方について知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容(Unit12 pp. 78～83) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	4技能の訓練 日本の文化や習慣を紹介するための英語表現を学ぶ Unit13 Introducing Japanese Culture 日本文化の紹介 絵本や詩、チャンツの活用	講義・演習 前時のレポートに対するフィードバック ペア・グループワーク	授業で学んだ語彙表現、文法事項を習得した。 絵本や詩、チャンツの効果的な導入の仕方について知り、自ら実践できる。	(予習) 次時の学習内容(Unit13 pp. 86～91) の予習を行う。 (復習) 学修内容を振り返り、ポイントをレポートにまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	4技能の訓練 マイクロ・ティーチング①	講義・演習 発表・ディスカッション	授業で学んだ語彙表現等を用いてマイクロ・ティーチングができる。	(予習) マイクロ・ティーチングの指導計画立案・準備 (復習) 互いのマイクロ・ティーチングの振り返り	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	4技能の訓練 マイクロ・ティーチング②	講義・演習 発表・ディスカッション	授業で学んだ語彙表現等を用いてマイクロ・ティーチングができる。	(予習) マイクロ・ティーチングの指導計画立案・準備 (復習) 互いのマイクロ・ティーチングの振り返り	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名 : 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力